

2018年3月30日

各 位

株式会社 三井住友銀行

ジャパン・ホテル・リート投資法人に「S M B C 環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、ジャパン・ホテル・リート投資法人（執行役員：増田 要）に「S M B C 環境配慮評価融資」を実施致しました。

「S M B C 環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、ジャパン・ホテル・リート投資法人の環境配慮に関する取組への評価においては、「環境マネジメント」「環境保全対策の取組の状況」などの面で高い水準であると判断され、資産運用において良好な環境配慮を実施されている、「A」の評価結果になりました。

特に、今回の評価に当たっては、以下の点等が高く評価されました。

同投資法人及び資産運用会社において、「サステナビリティに関する方針」を策定し、資産運用を通じて、環境や地域コミュニティ等のステークホルダーに配慮する姿勢を明確にしておられる点

主要なホテルにおいて照明のLED化や、節水機器の導入等を進めておられると共に、主要 12 ホテルでは定期賃貸借契約にグリーンリース条項を追加するなど、賃借人と一体となって環境負荷低減の取組を推進しておられる点

保有不動産において、環境負荷低減に向けた取組に対する信頼性・客観性を確認すべく、BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）取得を積極的に進めておられる点

三井住友銀行では、「S M B C 環境配慮評価融資」を取り組むことで、本業を通じ、環境に配慮した社会の実現に貢献をして参ります。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。